

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>



発振停止検出レジスタ(注1)

b7	b6	b5	b4	b3	b2	b1	b0	シンボル CM2	アドレス 000C <sub>16</sub> 番地	リセット時 00 <sub>16</sub>	
0	0	0									
								ビットシンボル	ビット名	機能	R/W
								CM20	発振停止検出有効ビット	0: 発振停止検出機能無効 1: 発振停止検出機能有効	○/○
								CM21	メインクロック切替ビット	0: XIN選択 (リングオシレータ発振は停止状態) 1: リングオシレータ発振選択 (リングオシレータ発振は動作する)	○/○
								CM22	発振停止検出ステータス (注2)	0: 意味なし 1: 発振停止検出がされた	○/○
								CM23	クロックモニタービット (注3)	0: XIN動作中 1: 意味なし	○/×
								CM24	予約ビット	必ず"0"を設定してください	—/○
								CM25	予約ビット	必ず"0"を設定してください	—/○
								CM26	予約ビット	必ず"0"を設定してください	—/○
								CM27	発振停止検出時の動作 選択ビット	0: 内部リセット 1: 発振停止検出割り込み (発振停止検出時にはリングオシレー タ発振は自動的に動作する)	○/○

注1. このレジスタを書き替える場合、プロテクトレジスタ(000A<sub>16</sub>番地)のビット0を"1"にしてください。

注2. このビットは発振停止検出割り込みの処理プログラムのなかでのみ有効なビットです。割り込み処理の中で発振停止検出割り込みと監視タイマ割り込みの要因判別のため使用ください。このビットには"0"のみ書き込みが可能です。

注3. このビットは発振停止検出割り込みの処理プログラムのなかでのみ有効なビットです。割り込み処理の中でXIN動作の確認のために使用ください。

図 2. 発振停止検出レジスタの構成

以上